



2024

業界・組合リーダーの 年頭所感



新年を迎え、業界並びに中小企業組合のリーダーの皆様、
業界の現状、新年の展望等についてご寄稿いただきました。

— 順不同・敬称略 —

赤帽群馬県軽自動車運送協同組合

理事長 赤 間 美代子

新春のお慶びを申し上げます。

コロナ禍から経済活動正常化の動きへシフトすることから景気回復が実現という見方も多かったのですが、足元における内需のもたつきは期待外れでした。更に賃金が増加する以上に物価が上昇し家計の購買力をそぐ結果となりました。

私たち赤帽群馬県軽自動車協同組合では、仕事の減少も回復せず、ガソリンの高騰による経営の圧迫は相当厳しいものでした。そんな中でも前橋支部・太田支部などで、地域の清掃活動を行い、また救命救急講習を受講し、緊急事態に備えることを学びました。

2024年問題は、私たちも例外ではありません。長時間走行を余儀なくされる緊急便配送がありますが、休憩時間、休息時間を守り組合員一同法令遵守で取り組んでいく所存です。

本年も皆様方にとりまして良い年となることを願っています。

太田機械金属工業協同組合

理事長 大 江 通 浩

昨年は、5月にコロナウイルスが感染症法上5類に引き下げられ、ようやく約3年に亘るコロナ禍の終焉が見え、経済活動にも復調が見られてきた年となりました。一方この間、中小企業の資金繰りを支えて来た緊急融資の返済も本格的に始まる年ともなりました。

我々中小企業を取り巻く状況は、ウクライナ、中東問題と国際情勢の更なる緊張が続き、エネルギーや原材料価格の高騰、雇用人材の減少、環境問題への配慮等々が大きな取り組むべき課題となっております。我々中小企業がなすべきことは、これら課題を克服するため強いチャレンジ精神で真摯に取り組んでいくこと、少しでも自社の事業価値をあげていくことこそ使命と考え、2024年も全力で取り組んでいきたい所存です。関係支援機関、また金融機関の皆様のご指導ご支援のもと、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

桐生織物協同組合

理事長 小 林 雅 子

皆様におかれましては、健やかな内に新年をお迎えの事と心からお慶びを申しあげます。

さて、昨年の日本経済は社会経済活動の正常化に伴い個人消費も回復傾向が見られたといわれております。一方で桐生織産地におきましては物価高による影響もあり、まだまだ本格的な需要回復の実感は乏しく、加えてエネルギー、原材料価格の高止まりなど、厳しい状況が続いております。

このような中で迎えた本年ですが、私たち繊維メーカーとしましてはサステナビリティへの配慮など、責任あるものづくりに取り組むとともに、積極的な情報発信など地域ブランディングに取り組んでいくことで産地の活性化を図って参ります。桐生の織物が多くの皆様にご提供できるよう力を尽くしていきたいと考えております。

関係各位のご指導ご協力のもと組合員一同、力を合わせて桐生織産地の活性化に向けて鋭意努力



いたして参ります。皆様方の一層のご指導、ご支援をお願い申し上げます。

ぐんま共済協同組合

理事長 田部井 俊 勝

新年、明けましておめでとうございます。旧年中は格別なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、7月末に県内広範囲にわたって降雹・突風災害が発生し、大変な被害となりました。被害に遭われた皆様には、心からお見舞い申し上げますとともに、復旧に携わっている全ての皆様に、心より敬意を表します。ぐんま共済としましては、お客様からのご相談に丁寧にお答えするとともに、迅速・適正に共済金の支払いを行い、被災されたご契約者様が一日も早く日常を取り戻せるよう、組合を挙げて全力で対応してまいりました。

本年も、ぐんま共済は、今後も起こりうる自然災害の多発に備え、査定・支払体制の強化を速やかに行ってまいります。そして、共済事業者としての社会的使命を着実に果たし、ご契約者様の負託に応えられるよう、役職員一丸となって業務に専心してまいりますので、何卒変わらぬご指導ご厚誼の程、宜しくお願い申し上げます。

群馬県印刷工業組合

理事長 石 川 靖

新年あけましておめでとうございます。

昨年、一年を振り返りますと、ロシアとウクライナの戦争やイスラエルとハマスの争いなど、なかなか世の中が安定しない中、私たちの業界にとりましては資材価格の高騰、特に用紙価格の高騰に悩まされ、そのようなことが組合員企業の業績にだいぶ影響を及ぼした一年だったような気がします。そんな中、やっとコロナウイルスも五類に移行し、人々が動き始め、中止、延期になっていた行事やイベントも再開されはじめました。今年がどんな年になるかはまったく不透明ですが、まずは地政学リスクが無くなり、人々が安心して生活でき、経済が安定することを願うばかりです。

チャットGPTやDXなど、デジタル技術の進

歩が著しい中、印刷業界は今後どのような形で生きるのか、そんな道を模索し続ける一年になりそうです。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

協同組合群馬県機械設備工業会

理事長 和 田 弘

謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年、当組合は組合員アンケートを実施。結果として予想以上の人手不足の深刻な状況が判明しました。たしかに、コロナ以前から建設業全体で不足は進んでいましたが…。

建設業の中でも①担う業務の幅が広く人材育成に時間を要する、②工事仕上げ時に多種多様な機器の取付けや試運転調整で手を集中投下する必要がある、③給水やトイレや冷暖房を止めるケースも多く施設がお休みの土日祝日業務となりやすい、などの特徴がある設備業は働き手の方の負担感や入職の障壁が高く、人手不足が突出した状況に陥っております。

そこに設備機器や資材の値上げが常態化、利益や売り上げへの圧迫も生じています。加えて4月に迫った残業規制も重なり、課題山積といった状況は本年も続くと予測しています。

当組合は、これら難題の解決にはお客様のご理解とご協力の下、建設業界や設計業界やIT業界などの方々にご指導ご支援を仰ぎながら進めることが肝要と考えております。

今後も、地域社会の現状やニーズに合致した活動に努めてまいります。本年も引き続き、よろしくお願い致します。

群馬県コンクリートブロック事業協同組合

理事長 町 田 憲 昭

「ブロックで彩りある豊かな生活を築く」

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は格別なるご支援とご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年10月に起きたイスラエルとハマスの戦闘で一層世界的な情勢不安が増し、国民生活にも負担増加となる事が懸念されます。そのため本年度の政府の国民負担軽減対策によって経済回



復となる様期待されます。

本年は、昨年組合が主催したドイツ人建築デザイナーカール・ベクス氏の講演会や十日町市竹所の古民家再生プロジェクトの見学会で得た知識で、我々の組合が生産する空洞コンクリートブロックやコンクリート製品が彩りのある豊かな生活を創造するアイテムとして使用され、循環型社会の構築に寄与することを目標に掲げ、種々の安心で安全な対策や新しい利用方法を提案するものがあります。

本年も会員の皆様のご協力を得ながら、未来発展の為、事業に邁進させて頂きたくご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

群馬県再生資源事業協同組合連合会

会長 小林 克 禎

新年明けましておめでとうございます。

昨年は再生資源業界におきましてもコロナ感染が落ち着き、内需主導での景気持ち直し傾向となり個人消費、設備投資が緩やかに増加し雇用環境も改善される中でありましたが、エネルギー、食品などの価格の高騰やインフレの進行、金利上昇など景気の減速が懸念される状況が続きました。

令和6年におきましても、再生資源業界では回収量の低下が長期化する中で厳しい業界活動が続くと思われそうですが今の世の中の変化のスピードが増しておりますので過去の経験の延長線上での対応が難しく課題もありますが、固定概念にとらわれず、視点を変える事も重要な事ではないかと思っております。そして、鉄屑・古紙業界におきましてもカーボンニュートラル実現に向けた取り組みを加速させており我々を取り巻く商流も変化して来ておりますので脱炭素社会の実現に向けて再生資源の需要も拡大傾向となると思われます。これからも尚一層、環境保全に対する社会的な意識は高まっていくことになると思われしますので再生資源業界は環境産業として地域社会に貢献するリサイクル企業・組合としての事業活動を今年一年取り組んでまいり所存であります。

本年も皆様のご指導・ご協力を宜しくお願い申し上げます。

群馬県砕石工業組合

理事長 金子 光 宏

安定経営を目指して

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年5月に政府は、コロナ感染症法上の位置づけを5類に引き下げ、社会経済活動の正常化を進めるための重要な第一歩を踏み出しました。

しかしながら、長期化したコロナ禍の影響で、ガソリン、電気等のエネルギー価格が急上昇し、日常生活を圧迫。物価高が追い打ちをかけています。砕石業界においても、製造に必要な諸機材等が軒並み値上がりして、生産コストが大幅に上昇したほか、公共事業等の受注量等も減少し、経営状況を圧迫しています。

このような状況下で、軽油引取税に係る課税免除の適用期限が3月末で満了するため、昨年8月に県議会へ請願書を提出・採択いただいたほか、中央会を始めとする上部関係団体等と連携し、要望活動を行いました。

制度の恒久化もしくは延長が認められ、疲弊した社会経済活動の再開及び、デフレからの脱却を目指し、物価高対応の経済対策が早期に功を奏してくれることを願っています。

今年も骨材の安定供給を維持するため、適正価格を確保すべく、組合員一丸となって取組んでいく所存です。

本年もよろしくお願い申し上げます。

群馬県柔道整復師協同組合

理事長 大藤 忠 昭

明けましておめでとうございます。

昨年、当組合の母体の公益社団法人群馬県柔道整復師会は創立100年を迎えました。当協同組合も、県当局と県中央会のご指導を頂き、「組合員と賛助会員と共に発展を目指す」を事業理念に掲げ、平成8年に創立し、以来、27年間、事業も順調に推移してまいりました。しかしながらここ数年は新型コロナウイルス感染やロシアのウクライナ侵攻により経済の不安定な状況が続いております。

本年も先行きが不透明ですが、関係各位のご指導の下、組合員と賛助会員が協力し対応していき



たいと考えます。

各組合の皆様方のご繁栄と御多幸をお祈り申し上げまして年頭の挨拶といたします。

群馬県商店街振興組合連合会

会長 今川 守

明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルスの5類感染症への移行に伴い、人々の往来がこれまでの活気を取り戻しつつあり、商店街においても景気回復への期待が高まっています。一方で急激なインフレを背景とした物価高は消費者の日々の暮らしに大きな影響を与えています。

こうした中、本連合会傘下の各商店街では、コロナ禍で自粛していたお祭りやイベントの復活の動きが見られました。

とりわけ、地元学生と連携したイベントや地域通貨とタイアップしたイベント、地域住民が楽しめる体験型のイベントなど、「地域」とのつながりを強く意識した企画内容が多かったのが印象的でした。

本連合会といたしましても、商店街は「地域コミュニティ」の担い手であるとの認識の下、商店街の多様な取り組みを後押しし、再び地域全体が賑わいを取り戻していけるよう、これまで以上に全力で支援を展開して参る所存です。

関係各位におかれましては、本年も何卒ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

群馬県食肉事業協同組合連合会

会長 征矢野 茂

より高品質な食肉提供を目指して

新年明けましておめでとうございます。

今年も皆様の業界が発展することを切にお祈りしております。

さて2023年はコロナからの経済再開の影響等で情勢がめまぐるしく変化しました。具体的にはインバウンド需要、円安ドル高の進行です。

それを起因として国産品は飼料高による畜肉類の価格高騰、輸入品は円安による価格高騰に見まわれました。

そのような状況下において群馬県食肉事業協同

組合連合会は畜産県としての役割を果たすべく、価格が高くてもお客様に満足して頂ける、より高品質な食肉を提供すべく全力を尽くして参りました。

今後も疾病対策等に万全を期し、より高品質で安全安心な食肉提供に努めて参ります。

今年もどうぞ弊連合会をよろしくお願い致します。

一般社団法人 群馬県信用組合協会

会長 八高 武

新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症は昨年5月に感染法上の位置付けが5類に移行したことにより社会経済活動の正常化は進んでいるものの、円安などの影響による物価高や原材料価格の上昇、最低賃金の引上げによる人件費の高騰などにより、中小・小規模事業者は引き続き厳しい状況に置かれています。また、経営者の高齢化に伴う事業承継、経営改善や経営の持続可能性の確保が課題となっています。

当協会では昨年6月に会長、副会長及び理事の交代により新体制となりましたが、あかぎ信用組合、群馬県信用組合及びぐんまみらい信用組合の3組合は、「地域貢献・地域密着」をより強固にするため連携しており、本年もお客様への幸せづくりに本気で取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

群馬県製麺工業協同組合

理事長 星野 陽司

長きにわたる新型コロナウイルスとの闘いも漸く出口を迎え、社会経済活動は正常化に向かい始めました。その一方で、ウクライナ紛争や中東での新たな紛争等、国際情勢の混乱、世界的な異常気象及び為替の円安傾向から、穀物及びその他の多くの食糧、原油価格等が高騰し関連製品の値上がりなどにより、消費の低迷を招くなど社会・経済に大きな影響を及ぼしました。

我々麺業界の主原料である小麦やそばの情勢は、かつてない高価格で推移し、副資材や製品等の輸送費・包装資材費などのコストも上昇、また、



電気料金をはじめとする各種公共料金も大幅に急騰するなど経営環境は危機的状況にあります。

さらに、人口減少による国内市場の縮小、人手不足による人材難に加えて、最低賃金引き上げ、働き方改革への対応、後継者問題等、さまざまな課題に直面しています。

こうした中であって、売上げ及び収益の確保に懸命な努力を続けておりますが、コロナ禍によるビジネス構造の変化は「事業継続性の観点」からも極めて厳しい状況となっております。

このような厳しい状況下に置かれておりますが、調理の多様性などから家庭内食が見直しされて来ている流れを大切に、消費者が求める安全・安心な製品づくりを基に、地域に愛され、郷土食としての「めんづくり」に努めて行きたいと思っております。

本年も昨年に続き、ぐんまの郷土料理の「おっ切り込み」と「ひもかわうどん」を積極的に広め、地域食としての「めん」を通しての家庭づくりや人々のコミュニケーションづくりなど、生活者の食の豊かさと麺食文化の向上に努めてまいります。

群馬県石油協同組合

理事長 今井 正太郎

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、産油国の自主減産等により約20\$/バレルの原油高騰や、物流費の高騰、さらに為替も150円/\$の円安傾向の影響で燃料油単価は大幅にアップしました。政府の激変緩和措置延長により燃料油単価は18円/ℓから35円/ℓ程抑制されましたが、今年の4月末で終了予定です。

2050年CN宣言、2035年には新車販売における電動車比率100%の方針が打ち出された中、我々業界にとって大きな変革が必要となります。

災害時における最後の砦としての役割だけではなく、持続可能な未来の構築にはどんな方向に向かっても迷わない実力をつけなくてはならないと常に思っております。

新たな2024年が業界全体の成長の機会となる事を願うとともに、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

群馬県鐵構業協同組合

理事長 大竹 良明

「いままでの3Kから新しい4K」に向かって

新年、明けましておめでとうございます。

さて、令和5暦年の全国鉄骨需要量は、一昨年の暦年実績の約443万トンに対し大型物件が減少した分、約400万トンとなることが予想されています。しかし、潜在的に大型再開発などの需要を控えていることから、先行きの展望は明るいのですが、反面、地方中小物件の減少が懸念されます。この減少分の対応として、組合員同士の相互協力をお願いしているところであります。

課題として、鋼材価格上昇分の転嫁は進んだものの、副資材や消耗品、電気などの価格高騰が加工費を圧迫しています。また、凶面決定遅れによる工程の乱れ、人材の確保難があります。さらに、残業上限規制への対応も必要です。

課題の一つとして挙げた「人手不足」の問題ですが、働き方改革をしっかりと実施するとともに生産性を向上させて、この業界を「3K(きつい、汚い、危険)」から「新4K(給料が良い、休暇がとれる、希望が持てる、カッコいい)」に変貌させ、「人手不足」の解消を図っていく所存です。

群馬県電気工事工業組合

理事長 中島 正幸

謹んで新年のお慶びを申し上げます。皆さまにおかれましては、ご家族と共に健やかに新年をお迎えのことと存じます。平素は弊組合の事業運営に多大なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私共を取り巻く社会経済情勢は、コロナ禍から徐々に正常化へ向かい、サービス消費の拡大やインバウンド需要を中心に回復へ向かっている一方、ウクライナや中東での戦争や急激な円安の影響で、資源・エネルギーの逼迫による物価高騰、物不足といった先行き不透明な状況が続いています。また、テレワークの浸透により働き方や生活様式が一変しました。IT・通信・IoT機器等の進化、環境問題から車のEV化が進み、今後は充電器や蓄電池設備等の仕事が増えると思われます。社会のニーズに対応できる技術者の育成、施工技術の向上が必要です。



結びに、皆さまにとりまして新しい年が明るく
爽りある年となりますよう祈念いたしまして、挨拶
といたします。

群馬県トラック事業協同組合

理事長 今 成 克 之

運輸業界では、2024年4月1日以降、ドライ
バーの時間外労働時間が上限制限されることによ
り、報道されている宅配の再配達問題以上に、企
業間取引に影響が大きく、特に長距離輸送につい
ては、輸送が滞る可能性も考えられる中、運行経
路の見直し・運転手不足・運賃交渉等さまざまな
問題を、荷主企業様に協力を得ながら、安心・安
全を担保し進めて行くことが強く求められていま
す。

また、燃料価格について、令和5年9月末に終
了予定だった燃料油価格激変緩和事業が、閣議決
定で令和6年4月末まで延長されましたが、まだ
まだ高値である事には変わりなく、大変厳しい状
況が続いています。

そんな中、当組合は組合員の安定経営に寄与す
るため、各共同事業を積極的に進め、組合員のため
の組合づくりに取組んでまいります。

今後とも関係機関各位のご指導ご協力をお願い
申し上げます。

群馬県生コンクリート工業組合

理事長 諸 角 富美男

明けましておめでとうございます。

一昨年引き続き、昨年も、ロシア・ウクライ
ナ情勢による石炭をはじめとする原材料や燃料の
高騰により、我々製造業者にとっては大変厳しい
年になりました。

こうした中、生コンクリート工業組合におきま
しては、各工場とも感染予防対策に万全を期し、
これまでどおり安定的な出荷を行い、建設資材産
業としての使命をしっかりと果たして参りました。

本年も品質管理を徹底し安定供給に努めて参り
ます。

また、人材確保に向けた働き方改革の推進に向
けても、生コン業界自身が主体性を持ち、古い働

き方を変えていく必要があると考え、昨年は働き
方の実態調査を行いました。今年は、その上でプ
ロジェクトチームを立ち上げ、業界PR活動をは
じめ様々な方策を検討し、実施して参ります。

どうか皆様には本年も変わらないご指導、ご愛
顧を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして良い年となり
ますようご祈念申し上げて年頭のご挨拶といたし
ます。

群馬県バス事業協同組合

理事長 佐 藤 俊 也

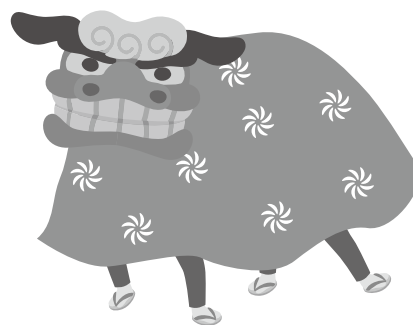
新年あけましておめでとうございます。

当組合は、高速道路後納事業並びに共同購買事
業に加え、群馬県等が主催する「ぐんまマラソン」
をはじめとした、各般にわたるイベント等の輸送
共同受注事業を中心に事業展開をしております。
組合事業者は「バス事業が県民の生活を根底から
支え、社会公共のために欠くことのできない重要
な役割を果たしている」と自負し、事業経営に取り
組んでおります。

新型コロナウイルスが2類から5類に引き下げ
られたことにより、需要の回復を期待したものの、
ロシア・ウクライナ及び中東情勢の悪化による燃
料の高騰や、他業種と同様に、運転者不足により、
コロナ禍前の水準には程遠く、経営に与える影響
は非常に深刻化している状況が続いております。

こうした厳しい状況下ではありますが、今後も
引き続き、利用者に対し、「バスは環境面におい
ては優しく、安全で安心な乗り物であること」を
周知し、積極的に各事業を行っていく所存です。

今後とも当組合事業並びに会員事業者に対し、
ご指導・ご協力をお願い申し上げます、新年の
ご挨拶と致します。





群馬県板金工業組合

理事長 中 村 光 一

新年、明けましておめでとうございます。

昨年は、ロシアとウクライナの交戦が続く中、新たにイスラエルとハマスの紛争が勃発し、ポストコロナ時代の世界情勢がますます先行き不透明となりました。

このことにより日本は引き続き不安定な経済状況となり、我々建設・建築業界も、材料の高騰が続き、厳しい経営を強いられています。

こうした情勢の中ですが、本組合は昨年創立60周年を迎え、4月に記念式典及び祝賀会を組合員のみで開催しました。

60年といえば、人であれば「還暦」です。還暦とは、60年の人生を祝い新たな人生の始まりを迎える喜ばしい節目です。昔は長寿とされていた年齢ですが、平均寿命が延びた現代では60歳はまだ若く、元気に活躍している人がほとんどです。

当板金工業組合も、還暦を迎え「第二の人生」を始める年齢となり、新たな気持ちで組合員一同、一層の飛躍が出来るようこの一年を始めたいと思っております。

本年も皆様のご健勝とご繁栄を祈念し、年頭の挨拶とさせていただきます。

群馬県美容業生活衛生同業組合

理事長 町 田 仁 一

あけましておめでとうございます。中央会及び関係各位の皆様にとりまして輝かしい一年となりますよう謹んでお祈り申し上げます。

近年は、従来のサロンに加えて、まつ毛エクステ店やカラー専門店及び低価格カット専門店、更にはネイルやエステの店舗等、業務形態の幅が増え美容業界が活性化されることは喜ばしいことです。消費者の選択肢が増え生活に充実感が出る事も同様です。美容組合としては、衛生管理を徹底し、消費者の安心と安全を担保することが最優先課題だと認識しています。そして、消費者の満足度を上げ、個々のサロンの利益につながるような事業展開を目指しています。その為には、中央会の各団体の皆様との連携が大切だと思います。お互いに刺激を与え合い、お互いに成長できる一年

となりますよう祈念しまして年頭の挨拶と致します。

群馬県不動産事業協同組合

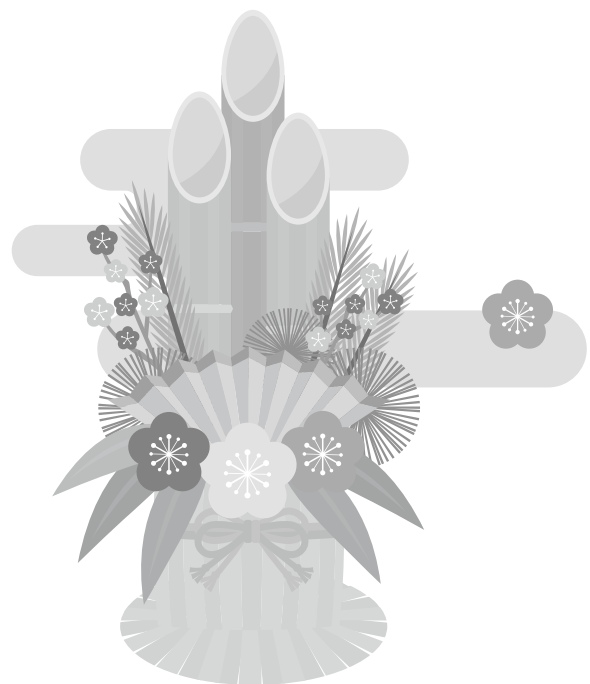
理事長 櫻 井 文 雄

新年あけましておめでとうございます。

昨年10月1日よりインボイス制度が開始されたことに伴い、あらゆる取引の場面で同制度の影響を受けることになりました。不動産関係では、居住用不動産の家賃については、消費税は非課税ですが、事務所や倉庫などの事業用物件等の家賃については消費税の課税対象であり、仕入控除の対応に苦慮する状況となっております。

本会では宅建士向け法定講習会の運営に関して、デジタル化に対応するため、座学形式に加えて昨年3月よりWEB形式の法定講習会を開始し、多くの方々に受講いただいております。また、宅地建物取引士資格試験に関しても、令和6年度より全国一律で、従来より郵送申込期間を大幅に短縮し、インターネット申込期間を延長する予定となっておりますので、受験を予定されている方は注意が必要です。

末筆になりますが、皆様のますますのご繁栄とご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。





群馬県鍍金工業組合

理事長 藤 間 一 夫

明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

「めっき業」は製造業にとりまして必要不可欠の業界と自負しておりますが、私達を取り巻く環境は年々厳しさを増しています。水質基準の見直しが進む中、排水処理施設の維持管理を始め薬品の漏洩防止対策、土壌汚染対策等に関する労力と費用は増加する一方です。求人難ではありますが、公害防止管理者や毒物劇物を取り扱う為の国家資格保持者を有する事は必須であり、その為の人材育成は最重要課題です。

電気、ガス等のエネルギー価格、薬品類の高騰は深刻な状況にあります。製造経費増加に見合う価格転嫁が充分ではないケースも散見されます。

上記背景をもとに経営状況の悪化を来し、後継者不足による廃業も見受けられ、全国的に年々、企業数が減少しています。これらの苦境を打破する為、企業間の情報共有を図るとともに、魅力ある活動を企画することにより、参加しやすい環境づくりと組合加入のメリットをアピールし、非加盟同業者の加入を目指します。

群馬県旅館ホテル生活衛生同業組合

理事長 森 田 繁

新年あけましておめでとうございます。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症も遂に感染症法上の「第5類」に移行となり、本県への観光客も徐々にではありますがコロナ禍前の水準に戻りつつあります。しかしながら、コロナ禍では宿泊客はもとより従業員も減少しました。昨年の5月以降平時の状況となりつつあるなか、宿泊客は回復しましたが、従業員は戻らず人材不足という困難に直面しています。その影響で、空室にも関わらず、お断りせざるを得ない施設も出ています。

このコロナ禍で一変した、厳しい時代を乗り切るためにはどの様な経営が求められるか、改めて考え直す契機となったと感じています。しかし、宿泊施設経営の基本は、お客様に楽しく充実した余暇を提供する事であり、この考えを忘れること

なく更なる努力を重ねて参る所存でございますので、皆様の一層のご支援をお願い申し上げます。

高崎卸商社街協同組合

理事長 杉 浦 幸 男

新春を迎え、謹んでご挨拶申し上げます。

ようやくコロナ禍も沈静化に向かい、円安・物価高・実質賃金低下の環境下とは言え、とりあえず平穩無事に年を越すことができました。

新年を寿ぐ一方で、パレスチナやウクライナでは戦禍が収まらず、凄惨を極めています。なぜ、こうも悲惨な争いが絶えないのか？ 年の門出に当たり、世界の平和を強く願います。

旧年は、コロナ禍から従前を取り戻す1年でありました。共同施設の稼働率は順調に回復しつつあり、販促イベントの上州どっと楽市や大感謝祭はもちろん、4年ぶりにビアパーティやディズニーツアー、ハイキング等、人々が触れ合う福利厚生事業も盛大に開催することができました。

また、組合本館ビルの改修を実施しました。トイレの大改修を行ったほか、内装や建具も一新しました。既に改修の済んでいる空調や照明とともに、皆様により一層快適にご利用いただけるものと自負しております。また、組合HPのリニューアルと同時に、会議室等の予約のためのHPを別途設けることにより、使い勝手の良いシステムとなりましたので、是非多くの皆様にご利用いただければ幸いです。

本年は「甲辰(きのえたつ)」。成功の芽が伸び姿を整えていく、上昇の勢いを増しながらぐんぐんと成長していく縁起の良い年だと言います。故事を信じて、本年も公平・公正かつ品格あるべきことを肝に銘じ、組合の発展・成長に尽力する所存です。

関係各位のご発展をご祈念申し上げるとともに変わらぬご支援をお願い申し上げます。





高崎機械工業協同組合

理事長 佐藤 誠

あけましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、4年前からのコロナパンデミックは、昨年春に5類へ移行した事で一応収束へ向かったものの、その後も続いている物不足、更に、電力等エネルギーを中心とした物価や人件費の上昇等、中小企業の経営は圧迫を受け続けています。当組合員に於いてもその多くが下請け企業であり、発注先との交渉等も含めこれらの問題への対応次第では、事業の継続そのものが危ぶまれる状況です。そうした中、更に追い打ちをかけるように、人材不足という大きな問題にも直面しています。

上記の様な深刻な状況下に於いて、ただ危機を乗り越えるのみではなく、逆にそれをチャンスに変えて発展して行けるよう、組合関係者一丸となり有効な事業を企画実行して行く所存です。本年も皆様からのご指導ご協力をお願い申し上げます。

前橋機械金属工業協同組合

理事長 宇井 正典

令和6年、謹んで新年のお喜びを申し上げます。

4年間に及ぶコロナ禍も5類となり、ようやく終息に向かい始め、社会の動きが活発になりつつある中ではございますが、モノづくりの世界では失われた30年と言われるバブル期以降、特に日本の国力が落ちてきている事実は目を覆うばかりです。最も分かり易いのは為替、円安の事実です。基本的に貿易赤字の日本では原材料、エネルギー費用等輸入品はすべて値上がり、大手(自動車)のように輸出の無い中小企業には、円安のメリットは皆無です。物価上昇に対応した賃上げも、元本をどこから出せばよいのか大変な状況です。そんな中、更に日本の国際競争力を引き下げようとする国の規制(2024年問題等)が生まれております。

当組合では本年度、行政に対し改めて中小企業に対する優遇措置を求めてゆきたいと思っております。又、厳しい状況下ではございますが、コロナ禍で出来なかった諸事業も再開しており、若い世代も

活躍してきております。

2024年が辰巳天井、皆様にとってより良い1年になることを心よりご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

協同組合前橋問屋センター

理事長 都丸 和俊

新年明けましておめでとうございます。

昨年の日本経済は、新型コロナウイルス問題が克服され経済活動の正常化が進み、インバウンド需要が回復したことや、設備投資も底堅く推移し、内需主導で景気が回復していると言われておりますが、我々卸売業界においても賃金や物価の上昇、原材料などのコスト増加、高齢化や事業承継問題などの課題が山積しています。

このような時にこそ、組合員の総意と工夫によって、多くの皆様から必要とされる卸売業でなければならないと考えております。

さらには、当組合の施設であります「前橋問屋センター会館」は、皆様のビジネスに活かされる施設として選ばれるように、会場や設備のより一層の充実に努めてまいりますので、飲食を伴う会議や講習会・研修会、販売促進のための展示会など、幅広いご利用をお待ちしております。

今年一年が皆様にとりまして最良の年になりますようご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

